

委員会議事録

1 教育委員会関係分

(1) 付託事件審査

①議案第27号 平成28年度光市一般会計補正予算（第5号）（教育委員会所管分）

説 明：太田教育総務課長 ～別紙

質 疑

○河村委員

42ページの小学校費、中学校費で、役務費のところ、健診の実績で60万円と50万円じゃったですかね、ちょっと金額が大き過ぎるんですが、ちょっともう少し具体的な中身を教えてもらっていいですか。

○太田教育総務課長

まず、小学校管理費の手数料60万円の件でございますが、この60万円の減額の主な要因につきましては、教職員の健康診断にかかる受診者数に係るものでございます。当初、一定の受診を見込んでおりましたけども、実際には、人間ドック等に行かれたために、人数が30名近く少なくなりまして、それに伴い、この60万円を減額するものでございます。

もう一つの中学校管理事務費の手数料の50万円の減額につきましても、ただいま申し上げました主な理由により、減額するものでございます。

以上でございます。

○河村委員

人間ドックに小学校で30人行ったと、恐らく、中学校でも同じような数が行ったんでしょうが、これは前もってわかっちゃる話じゃないの。何か中身が相当違うんですか。人間ドックが、例えば、1泊入った人間ドックと、それから、通常の今健康診断、結構、これでも金額的にはそこそこの金額になってますが、診察の中身が違うの。

○太田教育総務課長

まず、予算立てのことを申しますと、前年度の12月、1月ぐらいに予算を立てるものでございます。

人間ドックにつきましては、個々の事情により、申し込みをされる方、されない方がいらっしゃいますので、そのあたりを当初の予算の中に勘案することは難しいというふうに考えております。

それと、健康診断の中身につきましては、基本項目として11項目程度の健康診断の項目がありまして、それぞれにかかる費用を推計の人数で積算したものでございます。

以上でございます。

○河村委員

済いませんね。学校じゃから、通常なら教育の休み期間中に行くとか、何かそういうふうな形じゃないかなと思うたりするんです。前年度に予算を組んだとは言いながら、こういうふうな形で出てくるもんなら、例えば、新学期が始まったら、そのあたりの話っちゅうのはできるんじゃないかなと。例えば、これでいくと、減額になった分は、どっかのほうが余分に、今度は人間ドックのほうの支払いがどっかから出てきちよるわけよね、当然。だから、そうすると、向こうも（発言する者あり）そうじゃないの。

○和田学校教育課長

ただいまの教職員の健康診断に対します御回答になります。小・中学校の教職員におきましては、山口県の教職員の共済組合等の健康診断もごさいます。また、年齢指定の健康診断等もごさいます。また、教職員の中には、個人的に私費で人間ドックを受ける教職員もおりますので、市が指定した人間ドックを毎年全員が受けるという状況ではごさいません。年度途中にみずからが希望して、他の機関、または、他の共済組合等の人間ドック等を利用して健康診断を受ける者もごさいますので、このような減額になったというふうな認識をしております。

以上でごさいます。

○河村委員

ええんですけどね。できれば、11項目というような話をされましたが、何か不足をしている、要は診察項目等について、よそのほうと見劣りするようなことがあるんであれば、うちの診察の中身をやりかえるとか、何かここまでひどい差っていうのはあんまりないんじゃないかと思うんです。たまたま私が久しぶりじゃから、こんな話をしよるんかもわかりませんがね。検診項目についてのどういう開きがあるのかは知りませんが、ちょっと1回、調べたものでもいいですからいただけたらと思います。

以上です。

○田邊委員

おはようごさいます。42ページをお願いします。

職員給与費等という229万円9,000円減ってますけど、当初3名を予定していたということですけど、サンホームの職員を、1名になったということは、どういった理由でなったんでしょうか。お願いします。

○弘文化・社会教育課長兼人権教育課長

ただいまのサンホームの人件費の件についてお答えを申し上げます。

当初3名の雇用ということで募集をしたところでごさいますが、結果的に1名の雇用になったということが原因でごさいます。応募自体は4名の方がいらしたわけですが、選考等をした結果、最終的に1名になったということから生じるものでごさいます。

以上でごさいます。

○仲山委員

42ページの中学校整備事業、これが大和のトイレの整備という話だったんですけれども、これは国のほうの補助が見込まれた工事として予定されて、それが予定どおりおこなったってというような話と理解していいんですか。

○太田教育総務課長

歳入のところでも若干説明させていただきましたけども、この工事につきましては、国の交付金がございますので、それについて申請をしておりましたけども、結果的に、この大和のトイレの改修事業につきましては、採択されなかったという状況でございます。

○仲山委員

採択されなかった理由みたいなのは、わかっているんでしょうか。

○太田教育総務課長

これにつきましては、国の学校施設環境改善交付金というものでございまして、この交付金は、採択の要件がございまして、まず、優先的に採択するものとして、耐震化事業であったり、特別支援学校に係る事業等がございます。そういったものを優先的に採択し、国の予算の中で、もしそこで余るものがあれば、その他の事業に充てるというような形のものでございます。結果的に、先ほども申しましたように、大和中学校のトイレにつきましては、この交付金事業には採択されなかったという経緯でございます。

○仲山委員

ありがとうございました。

それに対して、どうなんでしょう、働きかけるとかいう手は、あるわけではないんですよね。ないんですかね。

○太田教育総務課長

一般的な話をさせていただきますと、こうした要望事項等につきましては、市長会において議案として提出し、その後、県及び国のほうにまた要望されるというような形で、自治体の要望は、国のほうにも上げるような形で過去も進めております。

以上でございます。

○仲山委員

予算のときに、どういうふうな見込みでそれをあれしていらっしやったのかわかりませんが、要は、事業としてはやるんだという意思をはっきりと予算として組んで、実際に国のほうからの、国庫のほうからお金が来なくても、自腹を切ってもやるぞという覚悟を決めての予算だったというようなことなんですかね。事業としては、もうやることをもう先に。

○太田教育総務課長

このたびの補助については、採択はされませんでしたけども、学校整備の中でも、特にトイレの改修については、重点的に進めるものと認識しておりまして、この事業を進めていったというようなところでございます。

○仲山委員

そういうちゃんと意思をはっきりと持って、予算を組んで事業を予定していらっしゃるってことはわかりましたので、ありがとうございました。

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休憩・・・・・・・・・・・・・・・・

2 政策企画部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第27号 平成28年度光市一般会計補正予算（第5号）（政策企画部所管分）

説 明：森重財政課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休 憩・・・・・・・・・・・・・・・・

3 市民部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第27号 平成28年度光市一般会計補正予算（第5号）（市民部所管分）

説 明：縄田地域づくり推進課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

②議案第28号 平成28年度光市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

説 明：田村市民課長 ～別紙

質 疑

○田邊委員

55ページをお願いします。

財政安定化支援事業繰入金で4,839万7,000円減額しておりますが、国の制度であります。事業などの説明が、よろしくをお願いします。

○田村市民課長

財政安定化支援事業繰入金でございますが、地方交付税のほうで措置をされておるのでございまして、その額を同額繰り入れるという形になっておりますが、算定件数等の変更がございましたので、交付税算定額が少なくなっておりますので、その分、当然入れられないといえますか、同額しか法的には入らないというものでございます。

以上です。

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

③議案第32号 平成28年度光市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

説 明：田村市民課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

・・・・・・・・・・休憩・・・・・・・・・・

4 総務部・消防担当部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第34号 山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について

説 明：小田総務部次長兼総務課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

②議案第35号 山口県市町総合事務組合の財産処分について

説 明：小田総務部次長兼総務課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

③議案第27号 平成28年度光市一般会計補正予算（第5号）（総務部・消防担当部所管分）

説 明：小田総務部次長兼総務課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」